

日刊 勤労千葉

83. 11. 30

No. 1505

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二二七二〇七

成田支部 定期大会

「59.2 改」阻止 来春二期着工阻止の最先頭で闘いぬく

成田運転区支部、第六回定期大会は、十一月十九日、運転区講習室において、五〇余名が集結するなかで開催されました。

三里塚―国鉄を基軸につぎ進もう
―日暮支部長あいさつ―

大会は、中島執行委員の司会により一三時二〇分に始まり、議長団に乗務員分科の大野議員、青年部の内田代議員が選出され進められました。

日暮支部長は、「われわれ成田支部一三九名は、一丸となつて国鉄―三里塚を軸として、一年間闘ってきたと思います。世界も日本も戦争への道をまっしぐらに突き進んでいる情勢にあります。昇給問題は『本部勤労』

『鉄労』が妥結したが、国労と勤労千葉は『3項8号』などで原則的に闘っている状況です。

『59・2』の問題で検査、技術などの合理化がかけられている。昨年一年間の総括にふまえ、三里塚―国鉄を基軸にすえて、当面十二月の総選挙闘争と『59・2』に向つて決起し、新たな決意と団結をうち固めて闘っていきましょう」とあいさつしました。

原則をつらぬき、新たな飛躍と団結を
―中野委員長あいさつ―

続いて、中野委員長は、「当支部出身の関川前委員長に負け

ないように、団結と飛躍をつくりあげていきたい」と述べるとともに、「昇給問題」「59・2問題」「動乗改悪問題」等について、「この事態を打開

するためには、職場闘争はもとより、更に労働者階級が政治闘争を大きく盛り上げ、反動自民党政権を實力で追いつめていかなければならない。三里塚と国鉄を基軸に、中曽根と対決する政治決戦である。年末から来春への闘争を全力で闘い進む方針と体制をうち固めていただきました」と激励しました。

続いて、小川国彦衆議院議員、中江顧問、成田地区労の多田議長、家族会の高木さんなど来賓のあいさつを受け、経過報告、会計報告、83年度運動方針案、支部規約一部改正案、などが執行部より提案され、討論に入りました。主な質問は、①当局のコンピューター入力ミスによる特勤手当（深夜加給）問題、②検査派出の合理化問題などが代議員より出されました。これ

に対して支部執行部と本部執行部より答弁を受けたのち、満場の拍手で方針を承認しました。このあと、大会宣言を採択し、新旧役員あいさつを受けたのち、



あいさつに立つ日暮支部長

日暮支部長の音頭で団結ガンバローを三唱して、大会は成功裡に終了しました。**支部通信員**

新 執行体制	
支部長	日暮 明
副支部長	高木 悌二
副支部長	大畑 勤
書記長	大須賀 昭男
書記次長	錦織 芳雄
組織部長	高柴 康
教宣部長	加納 昭
文化部長	川島 三郎
特別執行委員	中島 正行
	高野 隆
	大野 裕
	佐藤 博
	藤代 富男
	鈴木 俊一
	藤原 紀一（乗務員分科会長）
	椿 裕明（青年部長）

カナメ商事の産地直送

御歳暮に「おいしい」
御年賀に「新のり」をどうぞ

	5帖入	10帖入
価格	1,800円	3,500円
	1,600円	3,100円
	1,400円	2,700円
	1,200円	2,300円

※ 御贈答用、保存用の「罐」（10帖入）を1ヶ300円にてあっせん致します。

好評をいただいた
1984 CALENDAR
思い出の蒸気機関車

再受付中！

（市価2,000円のもの）
大特価1,300円にて

カナメ商事

TEL(鉄) 2939
(公) 0472(27) 6832

お申し込みは
電話一本でお気軽に……

自動車保険・傷害保険も扱っています。
車検・定期点検も御相談下さい。